公表：　令和５年　2月　13日

別添資料６

保護者等からの児童発達支援事業所評価の集計結果（公表）

事業所名　welfare中津

保護者等数（児童数）　15　回収数　9　割合　60　%

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されている	9	0	0	0		
	2	職員の配置数や専門性は適切である	8	1	0	0	リハビリの資格を持っている方がいたら嬉しい。	今後検討したいと思います。
	3	生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっている。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	8	0	0	1		
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	8	0	0	1		居心地が良いように空間づくりを心掛けています。
適切な支援の提供	5	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されている	9	0	0	0		
	6	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	8	0	0	1		
	7	児童発達支援計画に沿った支援が行われている	9	0	0	0		
	8	活動プログラムが固定化しないよう工夫されている	8	0	0	1		季節等に応じて様々な活動を実施しています。
	9	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	2	3	1	3	障がいのない子どもと活動する機会があるのかは分かりません。	コロナ渦ということもあり現時点では交流する場を設けていませんが、今後検討したいと思います。
適切な支援の提供	10	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされた	9	0	0	0		
	11	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされた	9	0	0	0		
	12	保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニングiv等）が行われている	6	1	1	1		
	13	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	9	0	0	0		
	14	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われている	7	1	1	0	面談はないが何かあれば対応してくれる。助言は少ない。	現状等を伺い適切な対応をしていきます。
	15	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されている	0	1	2	6	他の保護者と会うことがないので交流がない。保護者会などがあるかは分かりません。	コロナ渦ということもあり現時点では交流する場を設けていませんが、今後検討したいと思います。
	16	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されている	9	0	0	0		
	17	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされている	9	0	0	0	送迎時に教えてくれている。	今後も情報共有等のための配慮をしていきます。
	18	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されている	7	0	1	1		情報発信のために定期的な会報等を検討したいと思います。
	19	個人情報の取扱いに十分注意されている	9	0	0	0		
非常時等の対応	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されている。また、発生を想定した訓練が実施されている	7	0	0	2		定期的に訓練を実施しています。
	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われている	6	0	0	3		定期的に訓練を実施しています。
満足度	22	子どもは通所を楽しみにしている	8	1	0	0		
	23	事業所の支援に満足している	9	0	0	0		

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。